

第 1 回評価委員会での委員意見とその対応（案）

事項	委員の意見	対応（案）
① 世界情勢の変化への対応	自然災害や疫病、戦争の発生等、 <u>世界情勢の変化がもたらす影響に柔軟に対応していく体制</u> について、中期目標に記載してはどうか。	中期目標に追記 （文案は別紙参照）
② 起業家を支える人材の育成	起業が伸び悩む理由の一つに、幹部層がないという問題がある。起業家精神を有する人材育成の中で、 <u>起業家を支える人材</u> についても育成いただきたい。	中期目標に追記 ※「起業家精神を有する人材の育成」に係る教育プログラムに、 <u>起業家を支える人材の育成も含める方向</u> で大学と協議
③ 脱炭素技術開発の実践	脱炭素の取組みについて、大学として、研究・理論に加え <u>市の取組みを積極的に後押しするような事業の実践</u> が重要	中期目標に追記 ※「研究に関する目標」において、 <u>脱炭素技術についても実施する方向</u> で大学と協議
④ 地元就職	<u>働き方が変わり、地元で働くことだけが地元就職ではなくなっている</u> 。労働市場の多様化にも目を向けていただきたい。	中期目標は変更しないが 今後検討 ※地元就職の考え方等について大学と協議予定
	就職先が地元でなくとも市内に居住する例もある。 <u>地元就職率という言葉</u> をどう捉えるか再考が必要	
	地域と連携し、 <u>優秀な学生が地域で活躍できるような事業（仕事）を創出</u> することは大学にとって重要である。	中期目標は変更しないが 対応予定 ※市：企業誘致、創業支援等による事業の創出、 大学：人材育成等
⑤ 学長・理事長の役割明確化	中期計画の中で、 <u>学長と理事長の役割分担について、ある程度明確化</u> していただきたい	中期目標は変更しないが 対応予定 ※定款に基づき整理予定